

1. 科目名 (単位数)	心理学入門 (2 単位)	3. 科目番号	GEBS1110 GELA1310
2. 授業担当教員	加藤 日出海		
4. 授業形態	講義・演習(ディスカッションを含む)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	心理学系科目の中で最初に履修することが望ましい。		
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。本科目では、心理学という学問の入門的な学習として、心理学への興味を高めるために、歴史や特徴を背景とした心理学的思考法を体験的に学習する。また、心理学の主要な分野における最も基礎的な概念と理論に幅広くふれながら、理解する。		
8. 学習目標	1. 心理学への興味を高め、後の心理学系専門科目の学習につなげることができる。 2. 心理学が生まれてきた歴史を概観し、説明することができる。 3. 心理学的な思考方法を身につけ、心理学系専門科目を学ぶための基礎を身につける。 4. 世間一般の心理学のイメージと、学問としての心理学との違いを理解し、説明することができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	それぞれに割り当てられた実習内容をよく把握し、実習を行う。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 星野欣生著『人間関係づくりトレーニング』金子書房、2002。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1.心理学への興味を高め、後の心理学系専門科目の学習につなげることができたか。 2.心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができたか。 3.心理学的な思考方法を身につけ心理学系専門科目を学ぶための基礎が身についたか。 4.世間一般の心理学のイメージと学問としての心理学との違いを理解し説明することができたか。 ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件(3/4 以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業におけるグループ発表等への積極的参加、授業のまとめ等のアサインメント)50%、試験(小テスト等を含む)50%として算出した合計得点により成績評価を行う。		
12. 受講生へのメッセージ	ディスカッションやワーク等を通して心理学的な感覚(センス)を磨き、心理学的視点を体験的に身みつけていくことを目指すので、学生は自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。 可能な限り対話のスタイルで授業を展開したいと考えている。したがって、授業に参加する各自がテーマをねばり強く考える態度で臨むことを期待する。なお授業展開は、参加者の様子等によって随時変更の可能性があり、その場合は授業中に伝える。 以下の点について講義では守って欲しい。 1. 講義に積極的に参加すること。積極的な姿勢を評価する。 2. 質問は講義内で受けつける。わからないことはそのままにせず、質問すること。 3. 他の受講者の迷惑となる行為(遅刻、不必要な私語、携帯電話等)はしないこと。		
13. オフィスアワー	初回講義時にお伝えします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション・「第一印象」	事前学習	テキスト「思い込み」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第2回	「自己概念」	事前学習	テキスト「自己概念」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第3回	「自己理解」	事前学習	テキスト「自己理解」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第4回	「価値観」	事前学習	テキスト「価値観」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第5回	「双方向コミュニケーション」	事前学習	テキスト「双方向コミュニケーション」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第6回	「聴く、話す、観る」	事前学習	テキスト「聴く、話す、観る」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。

第7回	「感情とのつきあい方」	事前学習	テキスト「感情とのつきあい方」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第8回	「共感的に理解すること」	事前学習	テキスト「共感的に理解すること」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第9回	「リラクゼーション」	事前学習	テキスト「リラクゼーション」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第10回	「葛藤とのつきあい方」	事前学習	テキスト「葛藤とのつきあい方」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第11回	「他者理解」	事前学習	テキスト「他者理解」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第12回	「自己開示」1	事前学習	テキスト「自己開示」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第13回	「自己開示」2	事前学習	テキスト「自己開示」を読み、実習資料を作成する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第14回	「フィードバック」	事前学習	テキストに出てきた用語についてわからないものを確認する。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。
第15回	まとめ	事前学習	テキスト全体をふりかえり、学んだことをまとめる。
		事後学習	ディスカッションを通して得られた理解をノートにまとめる。